

平成26年度 NWEC事業計画

平成26年8月27日現在

1. 研修事業

事業名	対象・募集人員	時期等	事業内容
(1) 女性関連施設・地方公共団体・団体リーダーのための男女共同参画推進研修	・女性関連施設の管理職 ・男女共同参画行政責任者 ・女性団体リーダー 等 120名	平成26年 5月21日(水) ～23日(金) 2泊3日	地域の男女共同参画を積極的に推進するリーダーとして必要な専門的知識、マネジメント能力、ネットワークの活用等、高度で専門的な内容の研修を実施する。
(2) ダイバーシティ推進リーダー会議【新規】	・企業におけるダイバーシティ(女性の活躍促進)の推進者、管理職及びチームリーダー 30名	平成26年 6月12日(木) ～13日(金) 1泊2日	企業における女性の活躍やダイバーシティの促進を図るため、企業において何が課題となっており、どのような対策が行われているのかについて情報収集を行うとともに、課題克服のための有効な取組について考察を行うための会議を開催する。 同時に、参加者同士の情報交換を促進する。
(3) 女子中高生夏の学校 2014 ～科学・技術・人との出会い～ (科学技術振興機構受託事業)	・科学・技術の分野に興味・関心のある女子 (中学3年生、高校1～3年生、高等専門学校1～3年生) 100名 ・保護者・教員 50名	平成26年 8月 7日(木) ～ 9日(土) 2泊3日	研究者・技術者、理工系大学生との対話、交流を通して女子中高生が科学・技術の分野に自分の新しい可能性を見いだすことをねらいとして、合宿形式の体験型サイエンスプログラムを実施する。あわせて、保護者、教員向けプログラムも実施する。
(4) 男女共同参画推進フォーラム	・男女共同参画に関心のある方 1,000名	平成26年 8月29日(金) ～31日(日) 2泊3日	男女共同参画推進のための意識変革、女性活躍促進、女性のキャリア形成支援、次世代育成支援、ワーク・ライフ・バランス等の課題の解決に資するための研修を実施するとともに、関係機関・団体等の相互交流の促進を支援する。
(5) 企業を成長に導く女性活躍促進セミナー	・企業におけるダイバーシティ(女性の活躍促進)の推進者、管理職及びチームリーダー 80名	平成26年 10月17日(金) ～18日(土) 1泊2日	企業における男女共同参画の推進、女性の活躍推進を図るために、管理職、人材育成推進者、チームリーダーを対象に研修を実施する。
(6) 大学等における男女共同参画推進セミナー	・大学、短期大学、高等専門学校の男女共同参画に携わる教職員 80名	平成26年 12月 4日(木) ～ 5日(金) 1泊2日	男女共同参画社会の実現には、高等教育機関としての大学・短大・高専においても、その一翼を担うべきことが求められており、男女共同参画の推進に向けて、男女共同参画に関わる教職員を対象とした研修を実施する。
(7) 女性情報アーキビスト養成研修 (基礎コース)+(実技コース)	・女性史関係者、女性関連施設職員、図書館職員、女性アーカイブ構築などの実務担当者 ・30名【基礎コース】 ・10名【実技コース】	平成26年 12月10日(水) ～12日(金)	【基礎コース】女性アーカイブの具体的な保存技術や整理方法を体系的に学ぶ最初の一步として、実務者を対象に基礎情報を提供する。 【実技コース】基礎コース終了後、アーカイブの保存や整理に必要な実技を学ぶ。

(8) 女性関連施設相談員研修	・女性関連施設や民間が主催する相談所において女性の悩みに関する相談業務に携わる者 80名	平成27年 2月 4日(水) ～ 6日(金) 2泊3日	女性のエンパワーメント支援を目指し、複雑・多様化する女性の悩みに適切に対応できる相談業務の質の向上を図るため、女性に対する暴力や女性の貧困など、喫緊の課題解決に必要な知識・技能習得のための、専門的・実践的な研修を行う。
(9) 女子大学生キャリア形成セミナー【新規】	・女子大学生 30名	平成27年 2月21日(土) ～22日(日) 1泊2日	自分の能力を發揮しながら社会に参画し形成していくキャリアについて、男女共同参画の視点から学習する機会を提供する。

2. 調査研究事業

事業名	研究協力者等	達成目標・内容
(10) 大学等における男女共同参画に関する調査研究	・「女性研究者支援モデル育成事業」「女性研究者研究活動支援事業」の受託大学等教職員	大学等の研究機関における女性研究者支援を促進するため、課題を明らかにすることを目的とした調査研究を実施するとともに支援マニュアルを作成する。2年計画の2年次は、1年次に実施した国公立大学の男女共同参画推進機関へのヒアリング調査をもとにガイドブックを作成する。
(11) 男女共同参画統計に関する調査研究	・女性学、ジェンダー研究、統計分野の研究者等	『男女共同参画統計データブック2012』の内容を見直し、データを更新するとともに、新たな課題に対応するデータを収集、分析し、『男女共同参画統計データブック2015』を作成する。
(12) 女性関連施設に関する調査研究	・全国の女性関連施設職員	女性関連施設の機能の充実・強化を図るため、女性関連施設の実態調査を行い、関連情報を女性関連施設データベースに掲載する。
(13) 若年男女のキャリア形成に関する意識及び支援に関する調査研究	・社会学、ジェンダー研究分野の研究者、社会調査の専門家、学校関係者等	生涯を見据えた早期からのキャリア形成支援を、男女共同参画の視点に立つて行うための方策を探ることを目的とした調査研究を実施する。3年計画の1年次は、若者を対象とした質問紙調査について検討する。

3. 情報事業

事業名	事業内容
(14) 情報資料の収集・整理・提供(大学・企業関係資料の充実)	男女共同参画及び女性・家庭・家族に関する専門図書館として、地域レベルでは収集困難な広域的・専門的な資料を収集し、利用者に提供するとともに、レファレンスサービス、文献複写サービス、図書資料の展示などによる情報提供を行う。 26年度は、大学の男女共同参画部署が発行する資料収集を継続して実施するほか、25年度から本格的に実施している企業向けセミナーへの支援のため、企業の男女共同参画、ダイバーシティ推進に資する資料の収集・提供を進める。
(15) ポータルとデータベースの整備充実	男女共同参画社会の形成に資する女性・家庭・家族関連のポータルサイトのコンテンツ及び会館が構築・提供してきた各種データベース類を更新し、情報提供の充実を図る。 また、基幹的指導者の資質・能力の向上及び喫緊の課題をテーマとして実施した調査研究の成果について、リポジトリへの登録を進め、更なる普及を図る。

(16) 図書のパッケージ貸出	各施設における男女共同参画事業を支援するため、テーマ毎にパッケージ化した図書の貸出を実施する。26年度はより若年層への知識と情報の普及をめざし、25年度に試行した高校図書館への貸出を継続するほか、サービス対象を更に拡大する。
(17) NWECC実践研究の発行	女性のエンパワーメント、男女共同参画の推進に関する研究報告、女性関連施設や女性団体の実践活動等を掲載する「NWECC実践研究」を発行する。 (発行): 年1回 平成27年2月
(18) 女性アーカイブ機能の充実と全国の女性アーカイブとのネットワークの強化	女性関係史・資料を収集・整理し、女性アーカイブセンターおよび「女性デジタルアーカイブシステム」、展示を通じて利用に供する。更に企画展示を通じて大学等他機関との連携を図る。 また、災害復興支援に各地の女性センターが果たした実績(活動記録)を女性アーカイブとして残し、公開する事業「災害復興支援女性アーカイブの構築」を、女性センター等と連携・協力して引き続き行う。 また、25年度に開始した「災害復興支援女性アーカイブ」と国立国会図書館東日本大震災アーカイブ「ひなぎく」の連携に加えて、26年度は「女性デジタルアーカイブシステム」と他機関が構築するアーカイブシステムとの連携を進める。

4. 国際関係事業

事業名	対象・募集人員	時期等	事業内容
(19) アジア太平洋地域における男女共同参画推進官・リーダーセミナー	・行政担当者 ・NPOの指導者 12名程度	平成26年 9月28日(日) ～ 10月 4日(土)	アジア太平洋地域において男女共同参画の政策策定および政策提言を行う立場にある女性行政・教育担当者、NGOのリーダーを対象に、女性の能力開発に係る喫緊の課題をテーマとした、参加型の実践的なセミナーを行う。
(20) NWECC国際シンポジウム	・男女共同参画に関心のある方 50名程度	平成26年 11月21日(金)	女性の人権やエンパワーメントに係る地球規模の課題をテーマに海外の専門家を招へいするNWECC国際シンポジウムを開催し、アジア太平洋地域の課題分析を行い、海外の研究者や行政関係者・女性団体等指導者との交流を深めるとともに、意見交換を行う。
(21) 課題別研修「アジア諸国における人身取引対策協力促進セミナー」 (独立行政法人国際協力機構受託事業)	・タイ、ミャンマー、ベトナム、ラオス、カンボジア、フィリピンの人身取引対策の予防と保護の分野に携わっている者 (中央・地方政府機関、NGOを含む) 15～20名程度	平成26年 10月20日(月) ～ 31日(金)	国際協力機構(JICA)がアジア太平洋地域で実施する人身取引対策プロジェクトに関連して、人身取引対策に携わる関係者と対象としたワークショップ型研修3年計画の第3年次。 人身取引対策に取り組む機関の機能強化や連携、国を超えたネットワークの強化に資する方策の検討を目的として実施する。

5. 教育・学習支援事業

事業名	事業内容
(22)教育・学習プログラム実施に関する支援	研修プログラムの内容や調査研究の成果を、ホームページなどを通じて広く公開し、男女共同参画に関する事業を実施する関係機関等の参考に資する。
(23)講師斡旋事業	教育・学習支援の一環として、女性関連施設等からの要請に対応し、「男性と男女共同参画」に関する講義・講演を行う客員講師の紹介・派遣サービスを開始する。